

実験工作グループ活動報告

木村正弘*****

1 今年度の活動

活動2年目、前年に引き続き「身近な素材を活かした子どもたちにとって興味深い実験と物づくり」をテーマにして活動を展開した。理論と実践に強い市民研究員を育成するため、活動内容は理論的に学びながら新たな実験工作のメニューを開発する研究会と、開発したメニューを講座に参加した子供たちに実際に指導する実践的なものにした。研究会は原則として毎月1回諏訪東京理科大の研究室で開催した。実践的活動は昨年度に引き続き総合博物館の主催事業である、毎月1回開催している子ども実験工作クラブの指導と、夏休み子ども教室での実験工作の指導を行った。指導には主担当者を2名決め、他の市民研究員がサポートする形態を採用した。今年度は昨年度の内容に加えて、茅野市が主催する市民館でのサイエンスフェスタに実験工作グループとして参加した。このような活動を通して市民研究員の研究心が高まり、実践的指導力が大いに向上してきている。

2 活動の記録

(1) 研究会

年間12回、原則毎月第2水曜日の18:00～20:00に理科大研究室で開催した。ここでは主に新たな実験工作メニューの研究開発と、次回指導する講座の準備と打ち合わせを行った。その他にサイエンスフェスタ出展準備のため、博物館研究室で出展物製作作業等を行った。定期講座での参加者は毎回平均23名で延348名、サイエンスフェスタでは1300人を超える市民の参加があった。

(2) 講座指導

以下記載の指導を行った。

- 5月17日(土) 子ども実験工作クラブ指導 ライトプレーンを作って飛ばす
- 6月21日(土) 子ども実験工作クラブ指導 紙を飛ばす 変わった形の紙飛行機
- 7月19日(土) 子ども実験工作クラブ指導 ポンポン船を作って水に浮かべて走らせる
- 8月7日(木) 夏休み子ども教室指導 変わった万華鏡製作
- 8月8日(金) 夏休み子ども教室 ゴムワンカーを作ってカーレース
- 9月14日(日) サイエンスフェスタ出展 ガウス加速器、ガウス鉄砲、リングキャッチャー
- 9月27日(土) 子ども実験工作クラブ指導 水力発電機を作って発電する
- 10月18日(土) 子ども実験工作クラブ指導 簡単なモーター製作2点
- 11月8日(土) 子ども実験工作クラブ指導 変わった万華鏡製作
- 12月20日(土) 子ども実験工作クラブ指導 ゴムワンカーを作ってカーレース
- 1月17日(土) 子ども実験工作クラブ指導 メビウスの輪、リングキャッチャー
- 3月22日(日) 活動発表イベントデー ガウス加速器、ガウス鉄砲

3 実験工作グループ参加者 7名

根橋 良紀 吉江 俊彦 両角 健 両角 美恵子 三井田 陸郎
山田 勝俊 小泉 正幸